

令和3年度東京支部

総会のご案内

10月9日(土) 12:00

(受付:11時~)

場所: サンミ高松本店

東京都中央区銀座6-3-9

会費: 男 性 8,000円

女 性 7,000円

29歳まで 7,000円

学 生 無 料

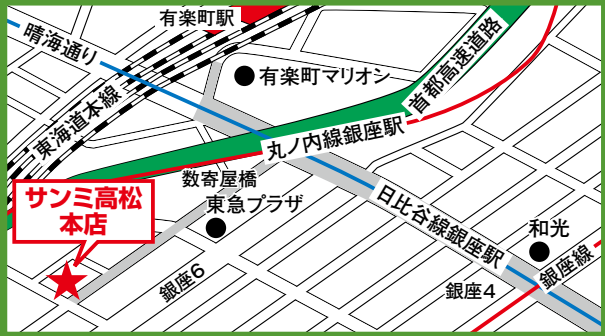
問い合わせ先電話 03-5568-3320

高松商事(株)内 紫雲会東京支部

事務局 漆原慎二

サンミ高松本店 案内地図

〔最寄駅〕銀座駅(丸ノ内線・銀座線・日比谷線) 東銀座駅(都営浅草線) JR有楽町駅



紫雲会東京

令和3年(2021年)

第15号

発行者 紫雲会東京支部長 北條 勇
印刷所 (有)ひまわり印刷

〒104-0061 東京都中央区銀座6-3-9 高松商事(株)内 紫雲会東京支部事務局 ☎03(5568)3320

コロナウイルスの今後の状況により紫雲会本部、東京、大阪支部の総会が変更になることもあります。

東京支部長挨拶

紫雲会東京支部長 S39年卒 北條 勇



昨年はコロナウイルス感
染拡大で、ほとんどの紫雲
会行事、支部活動が中止に
なりました。

母校の創立120周年記
念式典、本部定期総会、大
阪支部創立70周年記念総会、大
部総会も行うことが出来ませんでした。

そして、56年振りに東京で行われる予定
だった2020東京オリンピック・パラリ
ンピックも1年延期となったことは言うま
でもありません。

従いまして、失われた令和2年(2020
年)と言っても過言ではないと言わざるを
得ません。

そして、令和3年(2021年)になっ
てもコロナウイルス感染拡大が鎮まる傾向
が見えない状況です、ここに来てコロナ変
異ウイルスによる感染者が増加し、感染数
が過去最多を更新する府県が増えてきてい
ます。

こうした状況下の中で、今年3月になっ
て、全国高校選抜大会に母校の柔道部、バト
ミントン部、ハンドボール部が全国大会に
出場しました。又、バスケット部は昨年12

今年は会場が変更になっています。会費納入のお願い!!皆様、会費のお振込を御願ひ致します。

月に出場し応援に駆け付けました。
今回は無観客での大会で、試合を
応援することが出来ず、試合前の宿
舎を訪ねて激励をすることしかでき
ませんでした。

それも、東京支部の皆さんが激励
に参加することは選手達の感染不安
を抑える意味で、最小限の人員で行
いました。

ハンドボールの大会会場は山梨県
甲府市でしたので、私と池田副支部
長の二人で甲府に向かい宿舎のホテ
ルに行き、選手達と河合監督に会っ
て激励をさせて頂きました。

彼女達からこの大会ではベスト4
が目標だと力強い言葉を聞かせても
らいました。

その言葉どおりに順調に勝ち進み
ましたが、残念ながらベスト8で惜
敗し目標の一手前で涙を飲みまし
た。

柔道部もバトミントン部へも宿舎
に激励に行きましたが、今年はこの
ように全国大会が開催出来て、昨年
はコロナ禍でほとんどの大会が中止
になり、選手達は昨年果たせなかつ
た夢の舞台に立てた喜びを味わって
いることだと思いました。

このような大会がこの後も続いて
くれることを願い、更には無観客大
会を解消し、会場で応援出来ること
を望んでいます。

紫雲会東京支部も、常任理事会、
役員会を書類による会議で皆さんの
ご意見を伺うことが続いておりまし
が、一日も早く対面で会議や活動が
出来るように願っております。

会員の皆様がコロナ感染予防を
日々行っていたら、元気で会合い
できる日を楽しみにしております。

そして、本部、大阪支部、東京支
部も総会を秋に開催することで計画
を進めておりますので、皆様のご支
援、ご協力をお願いいたします。



バドミントン部

第49回全国高校選抜
バドミントン大会

※関連記事／5面・8面・10面



ヨット部

全日本大会

準優勝!

※関連記事／2面・10面

吹奏楽部 第48回マーチングバンド全国大会
グッドミュージック賞獲得

※関連記事／5面・8面・10面



ハンドボール部

第44回全国高校
ハンドボール選抜大会
ベスト8入賞

※関連記事／5面・7面・8面・10面

バスケット部 第73回ウィンターカップ3年ぶり 出場16回目

※関連記事／5面・7面・8面・10面



第43回 全国高等学校柔道選手権

柔道部

全国高校柔道選手権大会
男子3名女子1名出場

※関連記事／5面・8面・10面



紫雲会東京支部 令和2年度 会計報告			
期間:令和2年4月1日～令和3年3月31日 単位:円			
収入		支出	
前年度繰越	1,494,591		
役員年会費	329,000	総会案内発送費	190,625
(うち3年度預かり10,000)			
一般年会費	566,000		
2年度分 408,000		事務消耗品・通信費	20,841
前年度分 158,000		旅費交通費	18,640
		慶弔	
会報賛助金・広告費	428,000	振込負担金	51,882
賛助金 163,000		会議費補助	4,800
令和3年度分預かり 5,000		役員会	
企業広告 260,000		常任理事会	
@20,000X3社 60,000		年次幹事会	
@50,000X4社 200,000		各委員会	48,000
本部からの補助金	300,000	会報発行費14号紙	353,925
寄付金	177,000	ホームページ更新委託費	70,000
		90周年記念積立(累計200,000)	100,000
	5,486	事務局費	50,000
		全国大会出場支援	120,000
		母校120周年記念寄付金	100,000
受取利息	2		
(当年度収入合計 1,805,488)		(当年度支出合計 1,080,713)	
		次年度繰越	2,219,366
計	3,300,079	計	3,300,079

* 役員会・常任理事会・年次幹事会の出席者は、会議費の約半額と交通費の全額個人負担

* 常任理事会は2回開催、補助は1回のみ

* 各委員会の出席者は、会議費の約半額と交通費全額個人負担

令和2年度

東京支部活動報告

令和2年度支部活動は、活動計画のほとんどが新型コロナウイルスの感染拡大の影響により中止せざるを得ないことになりました。

7月予定の定期総会を10月に延期しましたが中止に、10月予定のゴルフ大会、11月予定の高松での紫雲会総会への親睦会も残念ながら中止をいたしました。

また9月に開催予定の大阪支部70周年記念総会は今和3年に延期となりました。

更に11月に予定されていた学校創立120周年記念式典及び紫雲会総会も中止となりました。

そのような中でしたが、密にならずに実施できる会報は14号を発行し、広く会員の皆様と令和3年3月の卒業生全員に配布して支部活動や学校の状

況をお知らせしました。関東近辺で行われる高校生の全国大会も12月のバスケットボールウィンターカップを除き無観客試合となったため会場での応援にも行くことができませんでした。また11月に予定されていた東京香川県人会も中止となりました。

二位じゃだめなんですか？

全日本準優勝

ヨット部 藤村拓斗・優斗



いつぞやある議員が「二位じゃだめなんですか？」というセリフが頭を横切った。僕は全ての大会で一位を目指している。いや、取らないと意味がないのだ。ヨットに魅せられたのは、小学生だった僕達が海へ遊びに行った時、風だけで走るヨットを見て驚き、自分も乗ってみたいと思ったからです。それからクラブチームに入り、練習を続けてきました。今から三年前、僕達兄弟は、ヨットの高みを目指して高商に入り、一年の夏に世界選手権でアメリカに行った。その時一位のNZの選手に出会い、彼らを超えるため、住所、学校などを探し出し、一年生の終わりに二人でその選手がいる高校に留学した。

最大の難関であろうと思われた語学力は、持ち前の度胸と執念で三か月程で難なく打ち解け馴染んだ。土日は朝早く、訳のわからない弁当を自分で作り、自転車で山一つ越えてヨットクラブまで往復した。辛いとか苦しいという思いを感じる余裕は一切なかった。いつも一瞬、一瞬を生き抜いて全て自分の糧にしていこうと、僕ら二人の共通の考えだった。どんな言葉でも言い表せない努力や辛さを大会の成績だけが全てを物語ってくれると信じて一年間努力し続けたからだ。また留学先で出会った様々な人種や考えを知ることにより、小さい時からこの極小の香川に住み、刺激のない瀬戸内海をみ、主食にかけうどんを食べてきた僕達にとって、何か得体の知れない大きなモノに魅了され追求が止まらない今だからこそ、もう一度言おう、「二位じゃダメなんですか？いや、当然一位です」と。

今日も僕は脇目もふらず大場場へと向かつて商店街を全力で自転車をつ飛ばしている。



球場外での応援活動

応援部 池田耕一郎



2020年2月27日、私の高商生活は大きく変わりました。そう、安倍首相の突然の要請で始まった全

国一斉休校の発表があったあの日です。そして休校が明けてからも、学校では常に換気と消毒、間隔をあける、黙って食事をするという毎日でした。そんな中で、大声を出さなければならぬ応援部は、当然、活動の自粛が続きました。

私は、チアリーダーの姉と高商が甲子園で準優勝した際の応援団長の雄姿に憧れ応援団に入部しました。応援団の男子は、私と先輩の2人に

応援団長の応援

S 39年卒 福田悦子



令和2年度の高野球の県大会はコロナ禍で、応援は選手の家族だけスタンドに入れるということになりました。

以前に高商対工芸戦を工芸出身の主人と見に行き、高商の好プレイの時は私が喜んで手をたたき、反対の時は主人が喜ぶので周りの人から「どうしたんな？応援が別々な？」

と言われました。甲子園ではないのにさすが伝統校です。大勢の人が応援に来ていました。

もちろん甲子園では5年前の準優勝。2年前の春夏出場時には私も応援団の輪の中にいました。

対し、女子はチアリーダー含め50人以上もいました。考え方の違いから女子部員と関係をうまく保てず落ち込んだことも何度かありました。しかし、そんな私を常に見守ってくれていた先輩や野球部の友人に幾度となく救われました。休校要請は、活動の中で成長を実感し、ようやく団長として部をまとめることができる、そう思っていた矢先の出来事だったのです。

私は応援団の活動をどうにか続けられないかと、他校の先生方に相談したり、自ら様々な機関に協力を要請したりして、医療従事者への応援行事を作ってもらうなど、応援団員の希望と気持ちを最後まで繋ぎました。しかしその望みも僅く、5月には第102回全国高校野球選手権大会の中止と無観客代替試合の開催が決まりました。私は、自分をここまで成長させてくれた皆さんに、どうにか応援で感謝の気持ちを伝えたいと悩みました。そして、球場外から代替試合を独りで応援しようと決断したの

それが今回は生徒もブラスバンドも応援団もスタンドに入れないさびしい事態に。

そんななか母校の応援団長が球場の外で一人で応援していることを友人からの連絡で知りました。

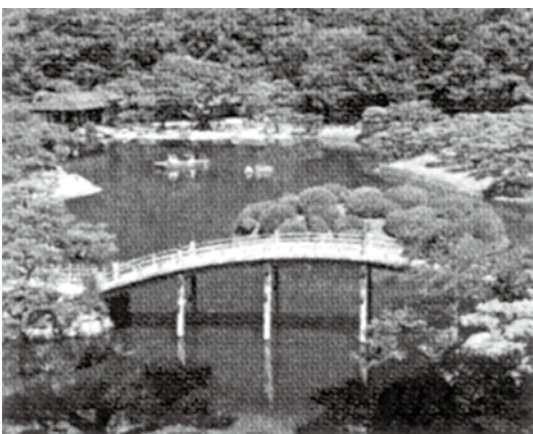
その日の新聞の見出しは『たった一人の応援団』。

彼も野球部員と同様に応援部に入部してからこの日の為に暑い日も寒い日も練習を重ねて来たのだらうに、と思わず涙がポロリ。

『そうだ、私は応援団長の応援に行こう』。と思い立ちました。差し入れのジュース、ドリンクを持って生島へ車を走らせました。思ったより広い球場で、どこにいるかわからずぐるりと半周以上しました。氷を入れたジュースの箱の重いこと重いこと!!でも遠目にも立ち姿の凛々しい彼を見た時は重さも真夏の暑さも

です。スタンドには応援団や一般生徒、観客の姿はありません。8月8日の初戦英明高校との試合から、野球部の仲間たちが力尽きるその瞬間まで、私は球場外で応援を続けました。

今振り返ると、部活動を通して自身の応援のテーマは「感謝の応援」ということだったのかなと思っています。これからも支えてくれる誰かのために常に感謝の気持ちを持ち続けます。



栗林公園

吹っ飛びました。一人でも千人の応援をというオーラが出ているようで涙もろくなっている私はまたもやウルウル。このような後輩がいることを誇りに思った事は言うまでもありません。

蛇足ながら彼は笑顔の素敵なハンサムボーイでした。



紫雲会東京支部 令和3年度 予算			
期間:令和3年4月1日～令和4年3月31日 単位:円			
収入		支出	
前年度繰越	2,219,366	総会費用	923,400
総会会費	775,000	総会案内 会報発送費	180,000
お祝金	30,000	事務消耗品・通信費	125,000
役員年会費	319,000	旅費交通費	175,000
2年度に入金済	-10,000	慶弔	40,000
一般年会費	566,000	振込負担金	50,000
		会議費補助	403,000
会報賛助金・広告費	374,000	役員会	144,000
賛助金 119,000		常任理事会	84,000
企業広告 260,000		年次幹事会	96,000
賛助金元年度に入金済 - 5,000		各委員会	79,000
		委員会補助金	55,000
		年次幹事委員会同期会助成金	55,000
本部からの補助金	300,000	会報発行費14号紙	360,000
		ホームページ更新委託費	70,000
		事務局費	50,000
		90周年記念積立(累計300,000)	100,000
		母校活動支援	200,000
		予備費	100,000
当年収入合計	(2,354,000)	当年支出合計	(2,831,400)
		次年度繰越	1,741,966
計	4,573,366		4,573,366

* 役員会・常任理事会・年次幹事会の出席者は、会議費の半額程度と交通費の全額個人負担

* 常任理事会は2回開催、補助は1回

* 各委員会の出席者は、会議費の約半額と交通費全額個人負担

令和3年度

東京支部定期総会のご案内

- 昨年度はコロナ感染の懸念から、残念ながら紫雲会東京支部定期総会の開催が見送られました。本年度も感染状況とワクチンの接種見込みから10月に紫雲会東京支部定期総会を開催いたしますので、ご出席賜りますようご案内申し上げます。

今年で87回目の総会となりますが、実行委員会が満を持して『サンミ高松本店』にて皆様をお待ちしておりますので多くのご出席をお願い致します。
- 1.日時

令和3年10月9日(土)
12時～16時
(受付は11時～ お早目にお越しください)
- 2.場所

サンミ高松本店
東京都中央区銀座6-3-9
電話 03-5568-3320
- 3.交通

東京メトロ 丸ノ内線・日比谷線・銀座線「銀座駅」徒歩5分、都営浅草線「東銀座駅」徒歩5分、JR「有楽町駅」徒歩5分
- 4.会費

1面参照
- 5.作品展

今年で13回目の総会併設展示会で、会員の力作(絵画、書道、写真等)を是非ご鑑賞ください。
- 6.次第

開会、校歌斉唱、挨拶、報告、審議・役員人事、乾杯、懇談、万歳三唱、閉会
- 7.お願い

会報に同封の「総会出欠ハガキ」を8月31日(火)までに投函くださるようお願い申し上げます。

令和3年度

支部活動計画

- 本年度は次の活動計画を推進いたします。
- 1.組織

①役員人事
(新任)
常任理事候補(1名)
S 49年卒 尾崎 行雄 様
- (退任)

副支部長
S 30年卒 中村 功 様
- ②会議

総 会 1回/年 開催
10月9日(土)
- 役 員 会 1回/年 開催
3月
- 表彰委員会 1回/年 開催
3月
- 常任理事会 2回/年 開催
11月・3月
- 年次幹事会 1回/年 開催
9月
- 8委員会

(総会 親睦交流 表彰検討 会報総務 年次幹事 ホームページ
紫雲オリーブ会 随時/年開催
- 2.親睦・交流事業

①ゴルフ大会 下記参照

②紫雲オリーブ会 今年度は中止

③母校部活で東京近郊大会時の応援

④東京香川県人会定期総会
11/14(日)開催
- 3.広報活動

①広報紙「紫雲会東京」15号を発行情報発信
- 4.カルチャー活動

①会員作品展の開催

高松商業は創立120周年

120th

TAKAMATU SHOUGYOU

Established in 1901

学校創立120周年記念誌

令和2年は、学校創立120周年記念として色々なイベントが計画されましたが、記念誌の発行だけが実施されました。

記念誌は100周年記念から20年ぶりの発行となり20年間の学校の軌跡が込められたものとなっております。

記念誌の中には東京支部からも満洲利幸最高顧問、安西愈名誉支部長、北條勇支部長のお祝いのメッセージが掲載されております。(4面に記事掲載)

紫雲オリーブ会

紫雲オリーブ会 委員長 S 46年卒
岡本えり子

- コロナウィルス終息の見通しが立っていない現在の状況を鑑みて今年度の紫雲オリーブ会開催を自粛することにいたしました。
- 一日も早いコロナ終息を願い、楽しい集いで又、皆様にお目にかかれます日までお元気でお過ごし下さいませ。
- 昨年準備しておりました企画は、コロナ禍の為、全て中止となりましたことをご報告させて頂きます。
- ① 令和2年4月3日

お花見会席 『東京芝 とうふ屋 ukai』(中止)
- ② 令和2年11月22日～11月23日

親睦交流会、紫雲オリーブ会合同企画

第16回

ゴルフ大会のご案内

親睦・交流委員長 S 39年卒
大森 正

- 令和3年度「第16回紫雲会東京支部ゴルフ大会」を下記の通り開催いたします。
- ゴルフ愛好者のご参加をお待ちしております。女性のご参加大歓迎です。若手会員のみなさまもごぞつてご参加ください。
- 1.日時

令和3年10月6日(水)
集合9時
(スタート アウト9時27分
(7組)
- 2.会場

CPGカントリークラブ
千葉県市原市川在974
TEL 0436-36-1251
クラブバス
- 3.会費

16,000円
(プレー費、食事、パティ、賞品代含む)
- 4.申し込み先

幹事 大森 正
TEL・FAX 043-273-2662
- 5.締切

令和3年9月9日(木)



瀬戸大橋

『そうだ！高松に行こう』
(中止)

高松商業高校は今年、創立120周年を迎えました

校長 梶 正司



明治33年の創立以来、明治、大正、昭和、平成、令和と5つの時代を歩んできた高松商業高校は今年、創立

120周年を迎えました。人に例えれば大還暦（2度目の還暦）という大きな節目の年です。節目に当たり作成したこの記念誌は、平成12年に発刊した創立100周年記念誌「大流」以来、20年ぶりの発刊となります。私は、平成11年まで本校に勤務し、約20年ぶりに校長として着任し、2度目の本校勤務となりました。平成4年に変更した制服も、今や高商のシンボルとして定着し、以前にも増して明るく元気で爽やかな校風は多くの方々から信頼を得るところとなっております。

また、本校の特徴である部活動は、野球部、ハンドボール部女子、ヨット部、書道部、珠算・電卓部が全

観光立国・教育立国 戦争のない平和国家目指して

S 28年卒 紫雲会東京支部最高顧問 溝淵利幸



創立120周年、誠におめでとうございます。

高商は政界・財界・法曹界・スポーツ界に多くの優秀な人材を輩出しております。

昭和28年に高商を卒業し、中央大学商学部に入學致しました。当時高商出身だと言うと「えっ！野球の強い高商？」と、全国に高商の名は、鳴り響いておりました。この母校で

国優勝を収めるなど、公立高校としては驚異的な成績を残し、「部活の高商」の名にふさわしい躍進を続けてまいりました。

この20年間の本校における大きな出来事としては、一つ目は校舎改築が完成し、完全に新しい校舎となりました。取り壊された旧校舎は、質実剛健の印象が漂う、強健な建物でありましたが、ガラス張りの新校舎からは、現代風で洗練されたスマートな印象を受けます。この校舎の変化が、そのまま生徒の気質の変化にも現れているような気がしております。

そしてもう一つは、平成22年に情報処理科を廃止し、新たに情報数理科が設置されたことです。日々、進化を遂げる情報社会への対応は、一層専門的な学科の設置が急務であることからの設置でありました。このように時代の変化やニーズとともに発展してきた本校は、商業科、英語実務科、そして情報数理科という二つの大学科からなる専門高校として今後も一層の発展が期待されております。

しかし、記念すべき令和2年度は日本のみならず世界の歴史において大きな転換点となりました。新型コ

知育・体育・徳育を学べたことは、私の誇りです。

第二次世界大戦を小学1年から4年生迄体験し、当時の悲惨な体験は、今も心から消えません。この経験から「絶対戦争が出来ない国」「他国から戦争を仕掛けられない国」になり、世界各国と相互理解を深め共存共栄のできることを願ってきました。日本には四季があり風光明媚で、温泉もあり料理も多種で美味しく、「観光・サービス立国」へ進むべきと考え、貧者の一灯ですが飲食業を通じて、努力して来ました。近年やつと政治も「観光・サービス立国」を宣言し、推進しています。もう一つは、「教育立国」です。豊かな自然環境の中で、国際的共通教育が出来る

ロナウィルスの感染拡大により、約3か月間、日本全国の学校が臨時休業となり、学校から生徒の声が消えました。インターハイや甲子園など全国大会はことごとく中止という異常事態です。私は、昨年度、戦時中を本校で過ごされた卒業生のお話をお聞きする機会がありました。当時、学徒動員に駆り出され生徒が学校から姿を消した一時期を過ごされたとのことでしたが、それを思い出させるような現実が今起こっているのです。

太平洋戦争では、数多くの死傷者を出すなど我が国に大きな傷跡を残しましたが、そこから生まれてきたものは、平和と民主主義と経済的な繁栄でした。今回の惨禍に対しても、私たちは決して屈することなく、新しい何かを手にして苦境を脱し、幸せな新時代を迎えられるものと信じております。

時代を築くのはいつも志を持った若い人たちです。高松商業高校はこうした頼もしい若者を育て続ける学校でありたいと願っております。次なる時代において、本校がますます社会をリードし、信頼される高校であり続けることを願い、巻頭のごあいさついたします。

120周年の絆と生徒を念う教師

S 32年卒 紫雲会東京支部名誉支部長 安西 愈



母校創立120周年の流れの中で、東京支部は昨年支部創設85周年を祝った。母校第

1回卒業生の鈴木祥枝（さかえ）東京海上火災社長の初代支部長以来の伝統ある支部であったが、運営が一部有志の篤志に頼り沈滞していたことから、溝淵利幸（昭28年卒）支部長の就任後、「みんなの支部」への大改革の指示があり、榎本恵一君や私が中心に着手した。これをバックアップし強力に一緒に推進してくれたのが、当時の在京の昭和32年卒総勢22名と昭和33年卒の23名の

120周年記念誌 発刊にあたり

S 39年卒 紫雲会東京支部長 北條 勇



香川県立高松商業高等学校創立120周年を迎えるにあたり、紫雲会東京支部を代表いたしました心より

お喜びとお祝いを申し上げます。在学中に創立60周年記念誌「流」が発刊され、学校の創立からの歴史を知る機会になった記憶が甦りました。その後、80周年記念誌「流」、100周年記念誌「大流」を経て、この度、明治から令和まで五代で築き上げた創立120周年を迎えたことを機に、記念事業の一環として四刊目の記念誌「流」を発刊するにあたり、寄稿の機会を頂きましたこと、また、その節目の

同級生達である。遠い母校を後に全国転勤や結婚などで東京支部に集まった結束は強かった。

なぜ2期の同級生がいるのかという、高商3年生の夏、生徒会長など活発な活動中、健診で肺結核との診断を突然受け、即入院・休学、翌年度復学という事情からである。

当時肺結核は死病で、人生18歳で終焉かと絶望に沈んだ。

先生方からは「必ず治る。1年や2年はなんでもないよ」と励まされたが、気休めを言うなど心で反発していた。幸い特効薬で治り復学できたが、青白い病弱な生徒であった。卒業後、公務員初級職で香川労基局に採用されたのが新たな出発点で、通信教育で大卒となり、東京の本省へ転勤してから司法試験合格、弁護士へと転身し、東京で開業、現在に至った。

このような病弱な1人の生徒の東京への挑戦の行方を母校の先生方が

時代に巡り合ったことに感謝とお礼を申し上げます。

母校は至誠・剛健・協同・勤労・敬愛の校訓の下、3万5千人を超える卒業生を世に配し、多くの方々が各界で活躍され、今後も益々活躍される方が出てくると信じております。

母校は文武両道を教育方針に掲げて、各分野で幾多の結果を残していますし、今後も変わらぬ成果を上げてくれると期待をしております。そのような素晴らしい母校の卒業生の一人で幸せだったと思います。

そして令和2年は創立120周年記念に相応しい年になると、思いながら新年を迎えました。それは国内で56年振り2度目となる「2020東京オリンピック・パラリンピック」が開催されるので、何か日本中が母校の創立120周年記念を祝ってくれそうだと楽しみにしておりました。

ところが、2020年の年明けから新型コロナウイルス感染症が瞬く間に世界中に広がり、我が国も3密と言わ

心配して下さっていたことを知ったのは、先生方の亡き後、2人の奥さんからの手紙であった。その1人は野球部の若宮誠一監督夫人の節子さんで、亡主人は生前貴方のことを心配してよく話をしていたが四国新聞で見たので懐かしくお便りするとあった。在学中若宮先生に教わったことはなかったが、あの生徒は東京に行ったが大丈夫かと心配してくれていたことを知り、高校教師の姿に涙した。母校120周年の陰には生徒を念う教師があつてこそと深い感謝を捧げる。



120周年記念誌

れる「密閉」「密集」「密接」を避けるため、学校も休校となり当然部活も休止となり、文化部の競技会や運動部出場の対外試合が出来ず、多くの全国大会が中止となりました。

更に4月に入り、政府は全国に「緊急事態宣言」を発令し、外出自粛要請が一層厳しくなり、国民生活も不由になり、倒産する企業も出始めました。

そうした状況下で最後の全国大会を目指しながら、日頃鍛錬した成果を発表する機会が失われた、最上級生の悔しさは計り知れませんが、それを思うと「コロナウィルス感染」憎しです。

一日も早く感染症が収束し、創立120周年記念式典が予定どおり開催出来ると信じておりましたが、その願いも叶わず中止となり残念でなりません。

最後に、記念誌編集に携わっている皆様のご苦勞にお礼と感謝を申し上げます。

ウィンターカップ 3年ぶり16度目出場

バスケットボール部顧問 湯沢純一



まず初めに「令和2年度 第73回 全国高等学校バスケットボール選手権」の出場に際しましてはコロナ禍にもかかわらず紫雲会東京支部の皆さまをはじめ、多くのご支援とご声援をいただき、本当にありがとうございました。

3年ぶりの選手権大会出場ということで前回の出場を経験した選手もおらず、初めて全国大会に出場する気分で大いに臨みました。結果は残念ながら87対98で県立和歌山工業に敗れてしまいました。選手は最後まで諦めることなく全力で戦ってくれました。



スターティングメンバー5人のうち3人は1、2年生の若いチームでしたので来年度も再び紫雲会東京支部の皆様にご協力をお願いできるのを楽しみに、今後も努力をしてみたいと思います。これからもご支援ご声援をよろしくお願いいたします。（湯沢先生は4月1日の人事異動で三木高校へ転任されました。）

悔しい経験乗り越えての 「完全勝利」

バドミントン部女子顧問 三枝幸奈



昨年、新型コロナウイルス感染拡大防止のため夏のインターハイが中止になり、県総体も中止となりました。

3年生においては、二大全国大会が続けざまに中止になり、大会に向けて努力してきた日々を考えると、大変悔しくて仕方ありませんでした。その中で、県総体代替大会が8月9・10日で開催されることが決定され、ダブルスで中川・岩井（3年）が優勝、シングルスで竹森（2年）優勝、岩井（3年）準優勝をすることができました。新チームとなり、3年生と経験できな

全国選抜大会ベスト8

ハンドボール部顧問 河合 哲



令和2年度全国高等学校ハンドボール選抜大会において「ベスト8」に入賞することができました。

前年度の全国選抜大会、今年度の県総体、四国総体、全国総体、国民体育大会がすべて中止となり、1年以上ぶりの全国大会でした。1回戦は全国中学校大会で優勝したメンバーが揃った熊本府高校でした。練習試合でもなかなか勝てない相手でしたが、耐えに耐えて15-14の1点差で勝利することができました。2回戦は身体能力が高い宮城県の聖和学園との対戦でした。内容は良

全国大会出場

柔道部顧問 H21年卒 大高直土



令和3年3月19、20日に全国高校柔道選手権が日本武道館で開催され、本校から男子個人戦3名（66kg級、73kg級、81kg級）、女子個人戦1名（63kg級）が出場を果たしました。

緊急事態宣言発令中であつた東京での開催ということもあり、本当に開催されるのか不安でしたが、無事に開催され、出場することができました。今回の大会は、例年とは違い、出場者数削減のために団体戦は開催されず、個人戦のみの開催となりました。また、厳重な感染症対策のもと、無観客での開催となりました。

くなかったですが、25-15で勝利することができました。3回戦は山口県の強豪高水高校との対戦でした。持ち味の粘り強さを発揮して27-25で勝利することができました。そして準々決勝は今大会の優勝候補愛知県市邨高校との対戦でした。練習試合でも大差で負けてしまうほどの差がありますが、どうにか食い下がって接戦をしたかったのですが、31-21の大差で負けてしまいました。大会中に選手たちの成長を見ることができた場面もありましたが、まだまだ未熟で精神面の弱さが目立つ部分も多くありました。持ち味の粘るディフェンス、粘るオフフェンスにさらに磨きをかけて夏に向けて準備をしたと思います。そして紫雲会の皆様により報告ができるよう部員と共に取り組んでいきます。今後ともよろしく申し上げます。

た。

大会の結果は、残念ながら全員初戦敗退となり、力不足を痛感しました。しかし、様々な大会が中止となっていた中で、全国大会という大きな舞台を経験できたことは、生徒にとって大きな刺激になったと思います。また、私自身も忘れかけていた大舞台での緊張感や高揚感を久しぶりに感じることができました。

大会期間中、支部長の北条様、副支部長の池田様には宿泊先まで激励に駆け付けていただき、本当に感謝しております。また、昨年度、紫雲会の皆様には温かいご支援を賜り本当に有難うございました。今後の大会では、より良い結果をご報告できるように日々努力していきたいと思ひます。今後ともご支援、ご声援よろしく申し上げます。

忘れられない全国大会

吹奏楽部顧問 香川聡士



新型コロナウイルスの影響により、昨年度の全国大会は、各団体が作成した動画を審査するという形で実施となりました。

今回は「ステイビー・ワンダー・ショー」をテーマに作品を構成し、動画は12月18日（金）に高松市総合体育館で撮影しました。本番の撮影では、ミスもありましたが、緊張感のある良い演奏・演技ができていたと思います。結果はグッドミュージック賞を受賞することができました。また、撮影日の夜には、保護者・教職員・生徒・OBを対象にお披露目演奏会も実施しました。演奏会終了後、部員たちは充実感に満ち溢れた表情をしており、やつと大勢の観客の前で演奏・演技を披露することができた喜びや作品を作り上げた達成感を味わうことができたのではないかと感じられました。あの日、あの場所でも過ごした時間こそが、高商吹奏楽部にとつての全国大会本番として、部員一人ひとりの心に刻み込まれたと思います。最後になりましたが、今年度こそは、さいたまスーパーアリーナで全国大会が無事開催され、会場で紫雲会東京支部の皆様が私たちの演奏・演技を見て頂けることを信じて、力を重ねて参りたいと思ひます。今後とも心温かいご支援・ご指導をどうぞよろしくお願い申し上げます。

幸せ with コロナ

茶道部顧問 大澤先生



茶道部では武者小路千家官休庵流の茶道を学んでいます。令和2年度は3年7名2年2名1年2名が週1

回お稽古をしました。例年、文化祭や中條財団若人茶会（玉藻公園披露閣）、大西・アオイ高校茶会（大西・アオイ記念館）、栗林公園高校生大茶会（栗林公園掬月亭、日暮亭、商工奨励館）のお茶会に参加していましたが、昨年度は栗林公園日暮亭での「高校生のお点前披露」のみでした。新型コロナウイルス感染予防対策（検温、手指消毒、フェイスシールドとマスクの着用、換気、ソーシャルディスタンスの保持等）を徹底して行いました。「with コロナ時代の幸せ」をテーマとし、生徒がデザインした「シトラスリボン」のお饅頭を巴堂さんに作っていただきました。コロナハラスメント反対の「シトラスリボン運動」は愛媛県発祥ですが、私たちは香川県のオリーブをイメージし、緑色のリボンのブローチを作ってお客様にお渡しして、コロナウィルスに負けず「幸せ」を追求する気持ちをお伝えしました。梶校長先生をはじめ、お客様に楽しんでいただくことができ、部員にとって大きな喜びと達成感を感じる行事となりました。機会をいただけたことに感謝しながら、今後も活動を充実させたいと考えています。

紫雲会会長挨拶

紫雲会会長 S 43 年卒 岡 義博



紫雲会東京支部の皆様には、日頃から、紫雲会に対し、格別のご支援、ご理解を賜り、誠にありがとうございます。

東京支部は、本年、支部創設88周年を迎えられます。長年にわたり、卒業生の親睦と母校への支援を続けられてきた東京支部の皆様活動に敬意を表します。

日本中が、この1年余りの間コロナ禍に見舞われています。東京支部の総会も昨年は開催できませんでした。母校においても120周年記念の式典や祝宴その他予定していた行事のほとんどが実施できませんでした。本部総会の開催もできませんでした。東京支部の皆様とお会いできる機会がなかったのは大変

紫雲会大阪支部長挨拶

紫雲会大阪支部長 S 40 年卒 北畠昭二



東京支部の皆様には益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

東京支部におかれましても、昨年からの新型コロナウイルスの感染拡大により紫雲会活動も支部総会を始めほとんどの行事が中止又は延期となり、令和2年度から今に至るまで自粛の日々であったと思います。

東京支部の素晴らしい活動の原点は、各種親睦交流事業の推進、そして最大の広報事業である会報「紫雲会東京」の発行、特に近年は東京支部内の活動状況の周知はもとより母校高松商業生の活躍ぶりを幅広く掲載され、紫雲会会員のみならず在校生にとっても大きな励みになっていることと思います。

残念です。今年は何とか皆様とお会いしたいと願っております。

120周年は、式典などはできませんでしたが、記念誌の発刊と記念対談を行いました。記念対談は地元香川の金融機関トップのお二人の卒業生の対談です。観音寺信用金庫の須田雅夫理事長（昭和48年卒）と高松信用金庫の大橋和夫理事長（昭和52年卒）のトップ対談です。お二人には高商時代の部活の思い出や学生時代に得たものなどを語って頂きました。この対談は120周年の記念誌に掲載されています。

120周年に当たっては、東京支部をはじめ卒業生の皆様から多大な寄付を賜り誠にありがとうございます。このご厚意は新体育館建築に伴う備品の整備等に使用させて頂きま

最後にになりましたが、東京支部の益々のご発展と会員の皆様のご健勝、ご多幸をお祈り申し上げます。

ところで、大阪支部も昨年6月に予定しておりました大阪支部創立70周年記念総会も残念ながら延期となっていました。本年10月24日にホテルグランヴィア大阪で開催することになりました。東京支部の多数の会員の皆様のご出席よろしくお願い申し上げます。

退任のごあいさつ

香川県立高松商業高校 前校長 梶 正司



紫雲会東京支部の皆様方におかれましてはご健勝のこととお喜び申し上げます。令和3年3月31日をもって

まして、38年に亘る教員生活を終え定年退職をいたしました。教員生活の最後を日本一の商業高校「高商」で校長として働いたことは大変な名誉であるとともに、責任の重さを感じ続けた3年間でありました。その間、「就職も進学もできる高商」として進路指導の充実、さらには「部活の高商」として部活動の振興など、微力ではありましたが高商発展のため可能な限りの力を注いできたつもりです。東京支部の皆様方には、支部総会をはじめ野球部の明治神宮大会、春夏連続の甲子園、またバレーボール部の春高バレー、バスケットボール部のウィンターカップなどでは大変お世話になりました。皆様方のお力は大変心強く、いつもありがたく感じておりました。

最後の1年は、新型コロナウイルスの影響により、3か月に及ぶ休校期間や各種全国大会が中止となるなど思いもよらない1年でしたが、くよくよせず、常に笑顔で、常に前を向いて、一つ一つできることを積み重ねることに徹しました。

今、私たちは大変な時代を生きています。しかし、みんなが笑顔で暮らせる明るい未来は、すぐそこまで来ています。「感染しない」、「感染させない」よう十分気をつけて、その時が来るまでじっと我慢して待ちましよう。

最後になりますが、皆様方からいただいたご厚情に深く感謝申し上げますとともに、皆様のご健康とご

新任学校長あいさつ

香川県立高松商業高校 校長 渡邊浩三



紫雲会東京支部の皆様方におかれましては、日頃より本校の教育活動に

りがとうございます。

この度の異動により丸亀城西高校から校長として赴任することとなりました渡邊浩三と申します。よろしくお願いたします。

私が教員になった時、県内には商業高校と名の付く高校が5校ありました。志度商業をスタートに坂出商業、丸亀城西、高松商業と5校のうち4つの高校で勤務することになり、商業高校に縁があると感じております。

また、保健体育課で勤務していたおり、2016年春の選抜大会決勝戦を甲子園球場で高商応援団に交じって応援しておりました。2019年の選抜大会も前任の梶校長先生と一緒に春日部共栄戦を応援したことが懐かしく思い出されます。

以前から高商は、運動部が強いだけでなく文化部も成績を残すとともに、進学や就職の実績も上げているという印象を強く持っておりました。その高商で勤務することができ、この学校の生徒たちがどのような学校生活を送り、どのような取り組みによりあのよう

学を許可し、総勢912名で121年目の新しい歴史を作るべくスタートしたところです。今年も「部活の高商、就職も進学もできる高商」を合言葉に、生徒一人ひとりが生き活きとした高校生活を送るために、また夢や目標を達成するために、教職員同協力して取り組んでまいりますので、東京支部の皆様方におかれましては変わらぬご支援、ご協力をお願いいたしまして、ご挨拶とさせていただきます。

令和3年度 紫雲会本部定期総会

令和2年度は学校創立120周年記念総会を計画しておりましたが、新型コロナウイルスの感染拡大により中止になりました。

本年度は11月23日（祝日）14時より高松市西宝町の喜代美山荘『花樹海』で予定しております。



高松城

令和3年度 紫雲会大阪支部 創立70周年記念総会

令和2年度に計画の70周年記念総会は令和3年に延期して実施する予定です。

10月24日（日）午前11時からホテルグランヴィア大阪で心に残る記念総会となるよう計画を進めています。

令和3年度

会報賛助金提供者

●五千元

佃 昭幸 (昭和31年卒)	宇田川四郎 (昭和31年卒)	安西 彰 (昭和32年卒)	谷本 清彦 (昭和32年卒)	中西 勲 (昭和33年卒)	吉川 俊夫 (昭和33年卒)	山中イツ子 (昭和34年卒)	造田 貞男 (昭和36年卒)	吉田 勝昭 (昭和36年卒)	斎藤 昭 (昭和36年卒)	北條 勇 (昭和39年卒)	池田 政廣 (昭和39年卒)	入谷 稔 (昭和39年卒)	大森 正 (昭和39年卒)	甲邊 俊子 (昭和39年卒)	鈴木 伸二 (昭和40年卒)	西木 茂雄 (昭和41年卒)	藤川 和信 (昭和46年卒)	串田 裕司 (昭和46年卒)	滝 健一 (昭和50年卒)	萬納 宏俊 (昭和51年卒)
---------------	----------------	---------------	----------------	---------------	----------------	----------------	----------------	----------------	---------------	---------------	----------------	---------------	---------------	----------------	----------------	----------------	----------------	----------------	---------------	----------------

●三千元

中村 福市 (昭和32年卒)	室井三千代 (昭和42年卒)	久保 文典 (昭和45年卒)	岡本えり子 (昭和46年卒)	本多 市子 (昭和46年卒)	尾崎 行雄 (昭和49年卒)	福西佐都美 (昭和51年卒)	樽谷 昌彦 (昭和52年卒)	須田 賢二 (昭和56年卒)
----------------	----------------	----------------	----------------	----------------	----------------	----------------	----------------	----------------

「ご協力ありがとうございました。」

東京支部
俳壇・歌壇

川柳 俳句 短歌

S 33年卒 吉川俊夫様
・投げ入れて 水仙の香 起ちあがり
・被災地の あどけなき子ら 彼岸来る
・そぞろ寒 わが反骨の 骨密度
・天麩羅の 苦味はのかな ふきのとう
・マスク上げ 俺だ俺だと 旧き友
元高商教師 森 孝枝様
・思い出に 期限などなし 春の星
・瀬戸内の 蛤汁の なつかしき
・夜の新樹我待つごとく 門の脇
・ふるさとの 校歌の山河 下萌ゆる
・春の朝 母の腕(かいな)に 目覚むごと
・白梅の 初花清し 神の杜
S 33年卒 吉川俊夫様
・新入りが急成長するランキング
・地震、雷、火事、コロナ
・収入と支出の他に寿命てふ
変数ありて描けぬ老後
・ここ一番鞍馬天狗の登場に
拍手をしたる少年なりき
・野球では失点となる押し出しが
決まり手となる土俵の勝負
・ふきのとう、たらの芽、土筆、新社員
若さも始まる春來たる

第13回 会員作品展 作品募集

○絵画・版画

出品点数 2点以内
大きさ 30号まで

(申込先) 片岡 英明
TEL 090・7282・0325

○写真

出品点数 2点以内
大きさ 全倍まで

(申込先) 谷本 清彦
TEL&FAX 047・346・3934

○書道・工芸 等

出品点数・大きさ 相談

(申込先) 谷本 清彦
TEL&FAX 047・346・3934

五行歌

S 37年卒 若宮利夫様
・満天の星のシャワーと五十鈴川
わが身浄めん千代の初春
・水ぬるむ多摩川の流れに逆らいて
カルガモ親子は曲線えがく
・多摩川の夏野の繁み前に置き
老いを防がん気持ち昂る
・西の方(かた)から徐々に近づく稲妻に
背なを押されて歩幅ひろがる
・おちこちに散らばる杏の甘き香に
雨宿りきめ験合わせる
・蘆花公園の木立を渡る涼風に
木漏れ日ゆれて読書進まず
・折れていた肋 あばらの治り告げられて
月影丸く歩みもはやる
・内視鏡わが食道を進みゆく
モニター画面で不安を忘る
・子を授かると伝えし美人の若妻の
喜びの顔さらにまぶしい
・羅(うすもの)を羽織る婦人が乗車して
車内は鎮まる騒も暑さも
S 35年卒 福家貴美様
・春のマフラー
首にちらちら
自転車こぐ
「いいね いいね」が どこからか
幾つになっても心弾む
・分厚い
落葉のジュータン踏む
もうもうと
立ちのぼる湯気に
小さき虹

申込期限 9月30日(木)

(注)①額装・パネル等のサイズを通知のこと
②多数応募時は、展示数調整もあります
搬入 10月9日(土)
総会会場午前9時30分
〒104-0061
東京都中央区銀座6-3-9
サンミ高松本店
TEL 03・5568・3320

(注)①宅配利用の場合 右記へ
10月8日(金)「午前中」配達指定のこと
搬入・搬出の運賃は支部で負担します
②吊下げ用ヒモ事前に取付けのこと

撤去 総会終了20分後 各自実施
担当 谷本 清彦



お待たせしました。準備、整いました



セレモニー準備中の高商書道部の皆さん。

今年開催予定のオリンピック聖火リレーは4月17、18日の2日間で香川県内の8市9町を駆け抜け高松市玉藻公園を県内ゴールとして実施されました。
ゴール地点では聖火ランナーによって引き継がれてきた聖火を聖火皿に移すセレモニー(セレブレーション)が行われました。
このセレモニーに選ばれた高商書道部は日頃の練習の成果を見事なパフォーマンスで会場を盛り上げました。

聖火リレーの
セレブレーションに
花添える 書道部



オリンピックに向けてのセレモニー大成功でした。

ハンドボール部 バスケット部 熱戦、応援風景



応援ただ見守るだけ



皆さんの活躍をしっかりと見ていますよ!!



入りましたパチパチパチ。



連続写真、はいるか…



フリースロー獲得



武田信玄公も高商が勝つが見守っています。



ハンドボール部、選手たちの力強く美しいフォームの数々をご覧ください!!

トピックス

スポーツ情報

常任理事会 議長

S 39年卒

池田

政廣

男子バスケットボール

1

73回ウィンターカップ

3年ぶり出場

12月23日から調布市の武蔵野の森総合スポーツプラザで開催された73回ウィンターカップに16回目の出場をしました。

試合は1回戦で和歌山県の和歌山工業と対戦し、後半追い上げましたが87―98で敗れました。今回はコロ

ナの為、応援者は座った座席番号を試合後に提出するという対策をしての開催でした。会場では学校から駆けつけた 梶校長先生や選手の家族の皆さんと一緒に応援をしました。

(5面参照)

吹奏楽部

2

マーチングバンド全国大会

グッドミュージック賞受賞

今年度はコロナ対策の為、出場校は例年のようにさいたまスパーアリーナに集合しての大会ではなく、動画の提出により審査をしてもらうという新しい形での大会になりました。

2月に行われた審査の結果、高

柔道部

3

高校柔道選手権大会

男女 個人戦に出場

3月19日から日本武道館で43回選手権大会が開催されました。

コロナ対策の為団体戦は行わず、男女個人戦のみの大会となり無観客で行われました。

高商からは男子3階級、女子1階級併せて4名の選手が出場、健闘しました。

(5面参照)

女子ハンドボール

4

44回選抜大会

ベスト8

3月24日から甲府市で2年ぶりに選抜大会が無観客で開催されました。

高商チームは1回戦で熊本県の本国府高校に15―14で勝利、2回戦では宮城県の中和学院に25―15、3回戦でも山口県の高水高校を27―15で勝利し、準々決勝に進出しました。準々決勝では愛知県の名経大市邨高校と対戦しましたが、21―31で敗退、惜しくも目標のベスト4進出はなりませんでした。

令和2年度

会費の納入者

昭和23年卒	松重小	弘示 総	昭和36年卒	吉藤所	勝昭子	昭和40年卒	内海北	佐二男	昭和51年卒	萬納西	宏佐都	俊都美
23年卒	成倉田	孝之	36年卒	田山	幸代一	40年卒	北村	富行	51年卒	三好	玲尉	都子
25年卒	岩田	利幸	36年卒	太山	達弘	40年卒	木塚	裕千	51年卒	重川	充和	子
27年卒	溝淵	賢二	36年卒	黒川	憲造	40年卒	一柳	崇義	51年卒	松馬	和重	美
28年卒	玉置	弘盛	36年卒	西澤	晴代	41年卒	岡田	和郎	51年卒	岡田	久美	子
28年卒	小泉	隆世	36年卒	末本	伊子	41年卒	松岡	俊晴	51年卒	永谷	春江	子
28年卒	藤原	昭夫	36年卒	杉宮	武恵	41年卒	室宮	三恵	51年卒	杉谷	久美	子
28年卒	幅谷	久信	36年卒	高濱	邦久	42年卒	武宮	香代	51年卒	秋谷	昌彦	子
29年卒	内海	護二	36年卒	東高	教雄	42年卒	長谷	妙子	52年卒	博吉	暖二	子
29年卒	鍋井	鏑	36年卒	鶴身	昭三	42年卒	野矢	千代	52年卒	橋川	亮三	子
29年卒	尾路	夫毅	36年卒	堂尾	昭男	42年卒	大北	博澄	52年卒	山本	正起	子
30年卒	高重	建三	36年卒	藤崎	光智	42年卒	安伊	武江	52年卒	来内	美高	子
30年卒	上原	三生	36年卒	福北	寛功	43年卒	岩井	忠照	53年卒	行天	健男	子
30年卒	植松	澄夫	36年卒	川木	淑子	43年卒	森管	克己	53年卒	谷倉	光博	子
30年卒	北野	四郎	36年卒	麓加	利茂	43年卒	野石	博幸	53年卒	小堀	和英	子
31年卒	宇田川	親司	37年卒	藤井	美健	43年卒	藤木	康由	54年卒	前工	弘普	子
31年卒	寒川	光代	37年卒	塩谷	健二	43年卒	木村	晃	54年卒	安達	美王	子
31年卒	山田	二郎	37年卒	宮本	浩正	43年卒	川津	二子	54年卒	田本	志二	子
31年卒	松下	篤男	37年卒	軒荒	典登	44年卒	河内	彰平	54年卒	松本	慎二	子
31年卒	大山	利之	37年卒	谷高	司清	44年卒	飯門	一裕	55年卒	松本	淳正	子
31年卒	長尾	文男	37年卒	鹿庭	利夫	44年卒	鈴木	秀徳	55年卒	植野	正子	子
31年卒	簡日	朋子	37年卒	若宮	誠生	44年卒	原藤	啓文	55年卒	多田	邦彦	子
31年卒	木場	武文	37年卒	小原	康一	44年卒	石久	典行	55年卒	岡田	治郎	子
31年卒	安西	彰彦	37年卒	石塚	昌三	45年卒	谷川	和雄	56年卒	田須	耕治	子
32年卒	谷本	清彦	37年卒	大野	秀二	45年卒	松原	敬子	56年卒	賀野	佳明	子
32年卒	片岡	英明	37年卒	田中	俊彦	45年卒	佐々木	和信	56年卒	二宮	山森	子
32年卒	松原	輝修	37年卒	島飯	勝建	46年卒	藤川	り子	57年卒	山森	大川	子
32年卒	佐々木	正一	37年卒	間口	洋子	46年卒	本多	市子	57年卒	川畑	和貴	子
32年卒	高橋	美佐	37年卒	野口	勝子	46年卒	瀬井	智恵	58年卒	小松	紀博	子
32年卒	高橋	登志	37年卒	三好	信澄	46年卒	井岡	裕美	58年卒	北立	順建	子
32年卒	山下	義夫	38年卒	宮本	澄子	46年卒	松本	誠一	58年卒	足森	健志	子
33年卒	関吉	勲	38年卒	宮本	文泰	46年卒	森増	孝	58年卒	千川	明志	子
33年卒	中西	公夫	38年卒	森山	征子	46年卒	大屋	一孝	58年卒	浪川	悦朗	子
33年卒	安西	博	38年卒	川井	方子	46年卒	長尾	豊哲	59年卒	横田	由美	子
33年卒	岩瀬	貞克	38年卒	田中	賢一	46年卒	渡辺	光博	59年卒	内二	真浩	子
33年卒	香西	昇	38年卒	谷野	皓武	47年卒	神内	喜博	59年卒	川二	正吾	子
33年卒	柴原	俊房	38年卒	沖森	弘	47年卒	逢澤	樹圭	59年卒	藤小	淳子	子
33年卒	十河	房子	38年卒	山高	巖由	48年卒	三村	圭正	59年卒	斎小	恵理	子
33年卒	小原	清	38年卒	北條	由勇	48年卒	井上	紀久	59年卒	寺鈴	総一	子
33年卒	小林	紀子	39年卒	池田	政廣	48年卒	岡田	美子	60年卒	木多	伸好	子
33年卒	植松	尚子	39年卒	入谷	総正	48年卒	溝瀧	智弓	60年卒	大野	美孝	子
33年卒	八木	弘春	39年卒	大森	貴明	48年卒	香西	真仲	60年卒	三野	孝壮	子
34年卒	木下	イツ子	39年卒	松濱	久信	48年卒	中野	愛子	62年卒	荒木	健一	子
34年卒	岡田	茂弘	39年卒	香西	正子	48年卒	筒井	美智	62年卒	田村	由美	子
34年卒	鎌野	紀一	39年卒	阿賀	恵美	48年卒	藤塚	初江	1年卒	清家	高代	子
34年卒	広田	紀子	39年卒	桑島	絹代	49年卒	尾崎	行雄	2年卒	和波	将ひと	子
34年卒	三浦	アツ子	39年卒	黒甲	俊子	49年卒	井手	孝と	2年卒	飯高	ひと	子
34年卒	松岡	耕平	39年卒	北岡	昂	49年卒	高橋	ひと	3年卒	梅下	新介	子
34年卒	石川	陽造	39年卒	横山	征一	49年卒	小松	裕	5年卒	小川	敏弘	子
34年卒	多田	正美	39年卒	鈴木	二恵	49年卒	大野	博夫	6年卒	村川	健佳	子
34年卒	太田	等	40年卒	大谷	市生	49年卒	井野	安弘	7年卒	成島	友光	子
34年卒	渡西	勝保	40年卒	谷川	美伸	49年卒	富山	明正	10年卒	国方	哲史	子
34年卒	福島	祐三	40年卒	久保	登博	49年卒	岩部	俊雅	11年卒	塚丹	恵美	子
35年卒	高島	千恵	40年卒	阿部	正夫	49年卒	茨木	美静	14年卒	羽清	くじ	子
35年卒	久保	勝子	40年卒	近高	準一	49年卒	稲田	夫	年次	赤石	ひろ	子
35年卒	宮武	玲子	40年卒	畑三	寿政	49年卒	岸下	健一	年次	石井	みつ	子
35年卒	金丸	由紀	40年卒	村太	輝弘	50年卒	滝平	洋子	年次	木村	澄男	子
35年卒	山上	紀子	40年卒	長尾	義茂	50年卒	木村	真壽	年次	木村	恭弘	子
35年卒	石川	修也	40年卒	藤村	正樹	50年卒	青木	恭弘	年次	木村	恭弘	子
35年卒	増家	貴美	40年卒	藤澤	正樹	50年卒	青木	恭弘	年次	木村	恭弘	子
35年卒	福造	貞男	40年卒	藤澤	正樹	50年卒	青木	恭弘	年次	木村	恭弘	子
36年卒	造田	貞男	40年卒	藤澤	正樹	50年卒	青木	恭弘	年次	木村	恭弘	子

敬称略

ご協力ありがとうございました。

(5面参照)

5

女子バドミントン

49回選抜大会

団体戦 シングルス2名

(ベスト16)1名

ダブルス2組



3月25日から郡山市で、無観客で開催されました。団体戦は初戦で岡山県の倉敷中央高校と対戦 健闘しましたが1―3で敗退しました。

個人戦はシングルス2名の豊口選手がベスト16に進出しました。

(5面参照)



母校新校舎

事務局だより

物故者

昭和28年卒	鈴木 英雄	様
昭和29年卒	三宅 寿美夫	様
昭和42年卒	亀井 正	様
昭和43年卒	秋山 隆文	様
昭和47年卒	木下 元則	様

ふるさと情報@東京

香川県東京事務所長 多田 仁



紫雲会東京支部の北條支部長様をはじめ会員の皆様、はじめまして。日頃から、ふるさと香

川の発展のために、温かい御支援、御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

一昨年末来の新型コロナウイルス感染症は、香川でも1281名（4月末）の陽性患者が確認されています。東京と比べ数が小さいとはいえ、厳しい状況が続いており、ワクチン接種を円滑に進めつつ、社会経済活動の回復に取り組むことが、大きな課題となっています。

今年度は、企業の地方移転や移住の機運の高まりを好機と捉え、サテライトオフィス開設支援等により、移住・定住を促進するほか、来るべきデジタル社会に備えるための戦略の策定や、情報通信関連産業の育成・誘致拠点「セトウチ・アイ・ベース」を活用してデジタル人材の育成を進めるなど、「新しい流れをつくる取組みを進めています。

東京事務所では、活動に制約がある状況にありますが、新橋のアンテナショップ「せとうち旬彩館」とともに、旬の情報発信や移住相談、県産品の販売促進、ふるさと納税等を通じ、ゆかりの皆様のお力添えを頂戴しながら、地域活性化につなげてまいりたいと考えております。

永田町や新橋など、お近くにお越しの際は、気軽にお立ち寄りいただき、ふるさと香川に接していただければありがたいと存じます。

終わりに、紫雲会東京支部の益々の御隆盛と、皆様の御健勝、御活躍をお祈りして、御挨拶いたします。

昭和54年卒の仲間たち 出会い・再会・絆 （うどんがDNA?）

堀 眞英（旧 雅二）



瀬戸内の風光明媚な気候で育った青年達が都会で揉まれ成長し、やがて昔を懐かしく郷

愁の念に駆られる歳を迎える。ふるさととは遠きにありて思うもの。NHKの新日本風土記で瀬戸内、金比羅山、屋島源平合戦、備讃瀬戸などの風景が映し出されるとイリコで出汁を取り、薄口醤油で味を調えた「かけうどん」の味が思い出されます。

そんな味が高松商業OB会・紫雲会東京支部で味わえた50代後半。1年に1度ではあるが我が母校の、香川・高松商業の現在、過去、未来に触れることの出来る場所に出会えた。

2020年発生のコロナ感染症が1年以上経っても終息が見えない現在、じつと耐え忍ぶ時期。

我が母校も120年の歴史を重ね諸先輩方の中には法定伝染病、戦争など幾多の苦しみ、哀しみを耐え頑張った歴史でもあると思う。

さあ皆さん今を耐え、そしてコロナ感染収束が見えた時みんなで思いっきり生姜を入れてうどんを食うのではないか。

本日は、昭和54年卒東京支部13名からのメッセージを募りました。また紫雲会東京支部で再会し、ゴルフ仲間の写真も掲載してもらいました。会食自粛、三密を考慮して外で語らうゴルフ会です。三密、ソーシャルディスタンス、空気循環を考慮した施設で紫雲会東京支部の再

開を待ち望むばかりです。

（丸尾泰久君）高松商業54年ゴルフ会は高校当時から仲の良かった者は勿論、お互い顔は知ってるけど口を聞いた事も無かった者同士です。母校のよしみで和気藹々と馬鹿言いなからゴルフやその後の反省会（単なる飲み会かも?）を楽しんでいます。やっぱり同じ釜の飯ならぬうどんを喰った仲間ですネ！

（山地敏弘君）還暦、定年、再雇用、人生の転換期で会社から一步引くと、紫雲会のイベントが待ち遠しいです。

（前田裕弘君）東京で働きつつ年に一度だけ先輩をはじめ高商会館うどん経験者?の皆さんと一緒に校歌を歌う：長かった単身赴任でホッとする一日は紫雲会の日でした。また参加したいっ…！



S54年卒の同期会（令和元年12月）

（成田親王君）コロナ禍の中、未だ未だ当たり前毎日はないけれど、皆さんと元気に会える日を楽しみにしています。最後に一言、有名なフレーズ「我が高松商業は、永久に不滅です。」（西原正一君）部活をやってなくても大丈夫!! リアル高校時代よりも楽しめますよ!!

東京香川県人会第102回定期総会のご案内

今年は「東京香川県人会総会」を盛大に開催いたします。香川県産食材（オリブ牛、オリブはまち等）を使った美味しい料理や香川県産のお酒をご賞味いただけます。昨年はコロナウイルス感染拡大により中止となりました。

開催日時 令和3年11月14日（日）12時～

会場 東京プリンスホテル2階「鳳凰の間」（港区芝公園3-3-1）

次第 総会、懇親会、アトラクション、お楽しみ抽選会、さぬきうどんコーナーなどお楽しみ企画が盛りだくさんです。

*全員に香川県産のお土産を用意しております。

参加費 8,000円（学生3,000円）

開催案内は9月中旬に送付する予定です。ホームページにも掲載します。

<http://www.pref.kagawa.lg.jp/Tokyo/index.htm>

案内を希望される方は、東京香川県人会事務局へご連絡ください。

東京香川県人会にご入会いただくと、毎年ご案内を差し上げます。

【お問い合わせ先】東京香川県人会事務局

電話 03・5212・9100

学校だより

香川県立高松商業高校紫雲会事務局
S61年卒 谷畑祐二



東京支部の皆さんには、日頃より大変お世話になり、この場を借りましてお礼申し上げます。

さて、令和2年度は、本来ならば創立120周年を迎え、創立記念日の11月24日に盛大に記念式典や記念行事、祝賀会を開催する予定でしたが新型コロナウイルスの関係で中止という苦渋の決断をすることになりました。大変残念ではありますが致し方ありません。そんな中でも、記念誌やリーフレットの作成ならびに高商OBの観音寺信用金庫理事長、須田雅夫氏と高松信用金庫理事長、大橋和夫氏の記念座談会が実施できたことは、せめてもの救いであり喜ばしいことであります。

また、中止になったにもかかわらず、諸先輩方から多くの募金が集まりましたことに、この場を借りて厚く御礼申し上げます。学校行事の目玉である文化祭は中止



S54年卒のゴルフ大会

になりましたが、感染防止対策を徹底し、体育祭、クラスマッチなどは実施できました。また、部活動においても県内外との練習試合が禁止され、思うようなチーム強化が出来ない中、追い打ちをかけるように様々な大会中止決定がなされました。しかしながら、3年生にとって最後の大会となる県高校総体代替大会や野球部の夏の県大会などは実施され、女子ハンドボール部、ヨット部、柔道部男女個人、剣道部女子個人、バドミントン部男女個人が優勝、野球部の夏の県大会は準優勝という輝かしい結果を残しました。特にバドミントン部女子は全国高校選抜四国予選で団体・個人とも優勝を果たし、全国大会への出場を決めました。また、女子ハンドボール部は全国選抜大会でベスト8に入賞しました。文化部においても珠算電卓部の優勝をはじめ吹奏楽部の全国大会出場、書道部の各種書道展での入賞など、新型コロナウイルスで生徒たちは本当によく頑張ったと思います。中でも男子バスケットボールのウインターカップ出場に際しましては、東京支部の方々に熱い応援を頂戴しましたこと、本当にありがとうございました。

さて、現在、正門入って東側の南体育館が新築改修工事中で、令和4年の春に完成予定です。敷地内には昔の面影がどんどんなくなっていく、私が在学していた頃の建物は西館のみになってしまいました。しかし、これから高商で学ぶ後輩たちにとって、は素晴らしい施設が出来ていくことは大変喜ばしいことだと思っています。

諸先輩方におかれましては、どんどん変わっていく高商校舎を地元へ帰省された際には是非立ち寄って見学していただきたいと思ひます。すぐには新型コロナウイルスの収束は無理だと思いますが、これまで通り、安心・安全に学校行事や紫雲会の各行事が実施できる日を期待し、はなはだ簡単ではありますがありますが、ご挨拶とさせていただきます。

追記・梶 正司校長先生（平成31年4月・令和3年3月）がご退職され、令和3年4月より渡邊浩三校長先生がご着任になりました。



目指せ優勝！軽快に進む藤村兄弟のヨット。



マーチングバンド出場のメンバー



バドミントン部の皆さん。

全国大会写真



でもやっぱり、一人はね…。



さーやるぞ。ひとりだけの応援団！！



お手前をどうぞ。



茶道部。すました官女の皆さま。



試合前、バスケット部の宿舎を訪ねた正副両支部長



試合前、監督の話を聞く選手たち



大高先生と女子出場の高橋さん

コロナがこんなに大きな社会現象となる直前の（昨年）令和2年1月24日、高商倶楽部の2年度新年会をサンミ高松で開催いたしました。

高商倶楽部
(野球部OB会)

新年会には甲子園の選抜大会で準優勝したメンバーで平成29年卒の米麦氏、荒内氏の両名と平成30年卒の向井氏、平成29年卒で応援団長の北村氏と学生4人を初めて迎えての新年会となりました。懇親会ではそれぞれの年代ごとに思い出話に花が咲き楽しいひと時を過ごしました。

参加者の多くは社会人として、現在も重要な役割を担っていることもあり学生の皆さんは先輩からの貴重な体験談や激励に耳を傾けていました。

最後に母校野球部への期待を込めて一致して支援することを確認いたしました。



令和2年 高商クラブ新年会参加の皆様



甲子園で大活躍した向井、荒内、米麦、北村氏の皆さん

北畠税理士事務所

税理士 北 畠 昭 二
(昭和40年卒)

事務所 大阪市北区南森町2丁目2番2号
南森町千代田ビル9階A号室
TEL 530-0054 電話 (06) 6131-7711 番
FAX (06) 6131-7712 番

秋 山 典 久
(昭和52年卒)

メール
na11.jp@yahoo.co.jp



株式会社 全日警ビルサービス

代表取締役 堀 眞 英

本社 〒109 0007 東京都中央区日本橋浜町一丁目一番12号
TEL 03-5561-7777 (フリースペル専用)
FAX 03-5561-7777 (09-12-24)

(昭和54年卒)

10部からつくれる＜自主出版＞

写真集や、あなたの“生きた証”を振り返り、長く歩いて来た道や思いをつづる「自分史」。廉価で綺麗に出来ると好評です。

〒162-0814 東京都新宿区新小川町4-17 クスノキビル
(有) ひまわり印刷 ☎(03) 3235-1488
e-mail: info@himawari.co.jp
楠 昭次郎 (昭和35年卒)

岡義博法律事務所



弁護士 岡 義博
(昭和43年卒)

〒760-0033 香川県高松市丸の内7番20号
丸の内ファイブビル5階
TEL: 087-821-1300 / FAX: 087-821-1833
mail: oka-law@kln.ne.jp

安西法律事務所

弁護士 安 西 愈
(昭和32年卒)

〒104-0061
東京都中央区銀座3丁目4番地1号大倉別館3階
TEL 03-3563-3225~7
FAX 03-3561-2446

日本料理・イタリア料理・フランス料理

厳選素材を活かした四季折々の料理、お人数様に合わせた洋風、和風の個室もご用意いたしております。



代表取締役会長 溝渕 利幸 (昭和28年卒)
銀座 Sun-mi 本店 〒104-0061 東京都中央区銀座6-3-9
TEL. 03-5568-3300 (総合受付)